

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2018年1月10日）

■第1版 第4刷（2016年6月10日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所はhttps://www.yodosha.co.jp/correction/9784758107938_corrections.pdf をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
2章-10					
152	図7		左の写真を母指をつまんだ写真に差替	※1をご参照下さい	18/01/10
2章-14					
180	下から7行目	…年に日本リハビリテーション医学会が改訂した「関節可動域表示…	…年に改訂された「関節可動域表示…		18/01/10
186	頁下部の表の「留意点」		移動軸となる胸骨上縁をより正確に確認しながら測定する方法として、前面から測定することを考慮する。	頁下部の表の「留意点」に左の文を追加	18/01/10
190	9. 関節可動域検査(手)		写真2点差替(左:よりわかりやすい掌屈の写真に差替. 右:背屈の角度を少し小さくした写真に差替)	※2をご参照下さい	18/01/10
191	10. 関節可動域検査(手指)		上の図と写真2点差替(角度計を母指の中指骨の位置に修正)	※3をご参照下さい	18/01/10
3章					
335	下から3行目	広範な低吸収域が	広範な低信号域が		16/09/08
巻末付録-10					
375	■両下肢の図内	指 様 (span)	指 様 (span)		18/01/10

図表

※1

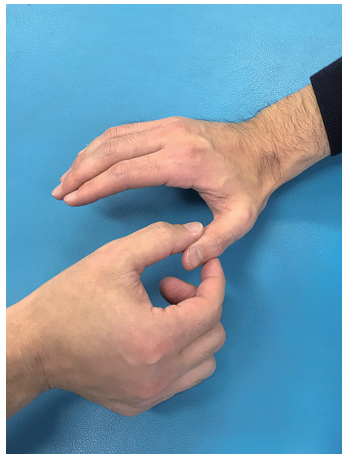
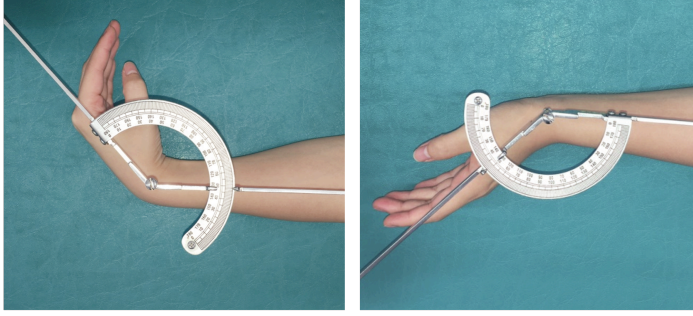


図7 関節覚の検査

手指・足趾の側面をつまみ、屈曲・伸展方向に他動的に動かす。対象者に指の向きを答えてもらう。

※2



※3

